

茨城県常陸太田市立太田小学校 (学校長 村田 規)

実施日	平成20年1月31日(木)	時間	午前10時15分～午後1時
実施場所	3学年教室、第2音楽室	対象/人数	3年生106名、保護者
担当教諭	萩谷 ひろみ	ファシリテーター	辻 真利子
講師	アンバー チャン(オーストラリア 県国際交流員) オレリアン・パロン(フランス 県国際交流員) パーコフィ・エイキンス(ガーナ)		

活動内容

ガーナコーナー/オーストラリアコーナー/フランスコーナー
自分で選んだ国のコーナーで学習(国、文化、言葉、あいさつ、遊び、食べ物などについて学ぶ)
ふれあいランチタイム

児童の感想

・オーストラリアでは、お金の色が5種類あることがわかりました。小学校が7年生までであり、給食がなくお弁当を持って行くことや、自分たちで教室の掃除をしないということに驚きました。また、何組という自分のクラスがなく、授業ごとに教室を移動することが日本と違うと思いました。ベジマイトというジャムのような物を見せてもらい、おいをかがせてもらいましたが、あまりいいにおいではありませんでした。これをおいしいと食べていると聞いて、びっくりしました。学校の制服もを見せてもらったり、教えてもらった歌と一緒に歌ったりしたことが、とても楽しかったです。

・ガーナでは、魚やチキンの骨を食べると聞いてびっくりしました。固い物を食べているから歯が丈夫で、きれいな歯をしているのかなと思いました。日本では、ガーナチョコレートというほど有名なのに、ガーナではあまりチョコレートを食べないそうです。気温は、日本よりずっと気温が高いと思っていましたが、高くても33度ぐらいだと聞いて、びっくりしました。小学生は、教室より木の下の集まり、そこで勉強するなんて楽しそうだと思います。小学生になると家の掃除をしたり、食事を作ったりしてすごいと思いました。
・フランスでは、ペットとして犬や猫やうさぎを飼う人もいるそうですが、うさぎを食べると聞いてびっくりしました。人気のあるスポーツは、サッカーやバスケットボールで、野球の人気はあまりないそうです。虫が少なく、人は虫についてあまり知らないということに驚きました。カタツムリを食べることもはじめてわかりました。

先生の感想

・授業参観ということもあり、家庭でも自分の調

べて分かった国についての話題が出ていたようでした。親子共々、異文化理解を深める良い機会となったようです。

保護者の感想

・とても楽しい話で授業参観しているというより、参加している感じで聞くことができました。ガーナの話の中で、「子どもは地域で育てる」という言葉がありましたが、私が子どもの頃の日本はこんな感じだったな、と懐かしく思いました。オーストラリアの方では、意外な話が多く、日本との違いがよくわかりました。講師の先生の話し方もとてもわかりやすく、児童の質問も発想が豊かで感心しました。フランスでは、子どもたちからの質問が多く、フランスに対する関心の高さを感じました。いろいろな国の人と仲良くできる大人になってほしいと思いました。最初に行った「ハートゲーム」のように、言葉が通じなくても自分の気持ちを伝えようという気持ちをもって、外国の方と接することができたらすてきだと思います。

成果と課題

・普段では体験できない外国の言葉や文化などに触れることができたことは、本当によい経験となりました。講師の方々も、楽しい雰囲気児童に接していただき、児童は親近感を持って触れ合うことができ、大変満足している様子でした。授業参観していただいた保護者からも、好評を得ることができました。異文化に触れる、外国に興味をもつという目標は十分に達成できたと思います。

